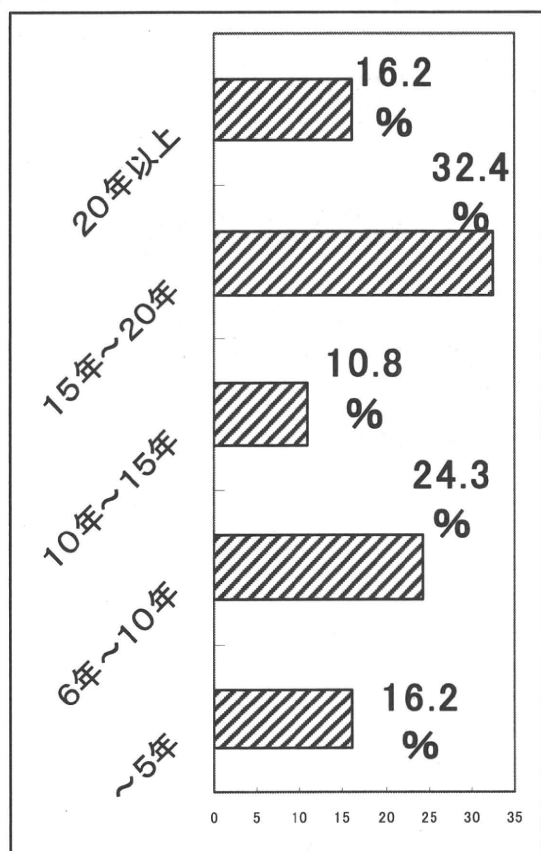


年数を5年ごとに区分して、集計した結果はグラフ4のとおり。

グラフ4 活動実績年数



<活動の内容>

エイズ NPO の活動の種別について尋ねた。結果は表 28 のとおり。

表 29 エイズ NPO 活動種別(回答数 37)

	%	回答数
予防啓発・普及	78.4	29
相談	62.2	23
ケアサポート	48.6	18
政策提言	40.5	15
調査研究	35.1	13
その他	29.7	11

また、活動種別の「相談」の種類について尋ねた。さらに、「ケアサポート」については対象層についてたずねた。結果は表 30、31 のとおり。

表 30 エイズ NPO 活動「相談」内容(回答数 23)

相談の種類	%	回答数
電話相談	82.6	19

対面相談	60.9	14
その他	26.0	6

表 31 エイズ NPO 活動「ケアサポート」対象層(回答数 23)

	%	回答数
陽性者向け	88.9	16
陽性者の周囲向け	61.1	11
その他	16.7	3

<活動の対象層>

エイズ NPO が活動の対象としている層に関して尋ねた。結果は表 32 のとおり。

表 32 エイズ NPO 活動対象層(回答数 37)

活動対象層	%	回答数
一般層	51.4	19
青少年	48.6	18
同性愛者・MSM	43.2	16
HIV 陽性者	40.5	15
陽性者のパートナーや家族	27.1	10
外国人	24.3	9
特定の対象に絞っていない	24.3	9
その他	21.6	8
薬物使用者	16.2	6
性風俗産業従事者及び利用者	16.2	6

<活動の頻度>

各団体の活動の頻度について尋ねた。結果は表 33 のとおり。

表 33 エイズ NPO 活動頻度(回答数 37)

活動頻度	%	回答数
ほぼ毎日	8.1	3
週に数回	32.4	12
週1回程度	2.7	1
月に数回	8.1	3
月1回程度	8.1	3
年数回程度	18.9	7
未回答	16.2	6
その他	5.4	2

<活動のうえでの課題>

エイズ NPO が活動を展開していくうえで、現在抱えている課題について尋ねた。結果は表 34 のとおり。

表 34 エイズ NPO の現在の課題(回答数 37)

課題	%	回答数
活動資金の不足	73.0	27
活動する人材の不足	70.3	26
活動に協力する専門家の不足	18.9	7
人材の育成の困難	51.4	19
活動の場所がない	10.8	4
活動に使用する資材の不足	16.2	6
活動に関する情報の不足	5.4	4
活動に関する専門知識の不足	18.9	2
運営ノウハウの不足	18.9	7
行政などの支援制度の不足	48.6	18
その他	10.8	4

2-2-3) エイズ NPO—地方公共団体との連携状況

<地方公共団体との連携の必要性>

エイズ NPO に対し、地方公共団体との連携の必要性について尋ねた。結果は表 35 のとおり。

表 35 地方公共団体との連携の必要性(回答数 37)

	%	回答数
はい	86.5	32
いいえ	5.4	2
わからない	5.4	2
未回答	2.7	1

<地方公共団体との連携経験>

エイズ NPO に対し、地方公共団体との連携の経験について尋ねた。結果は表 36 のとおり。

表 36 地方公共団体との連携経験(回答数 37)

	%	回答数
ある	83.8	31
ない	13.5	5
未回答	2.7	1

<連携の具体的内容>

連携経験が「ある」と答えた団体 (N=31) に対し、その連携の具体的内容について尋ねた。結果は表 37 のとおり。

表 37 地方公共団体との連携内容(回答数 31)

	%	回答数
行政計画の立案・提言にエイズ NPO が関与	48.4	15

連携による懇談会や協議会の開催	41.9	13
協働によるイベント開催	51.6	16
職員に対する研修を実施	22.6	7
普及啓発を受託	35.5	11
検査事業を受託	9.7	3
相談業務を受託	25.8	8
その他の業務を受託	12.9	4
事業への後援を受ける	41.9	13
活動支援を受ける	19.4	6
その他	16.1	5

2-2-4) 地方公共団体からの事業受託について

<地方公共団体からの事業受託の経験について>

エイズ NPO における地方公共団体からのエイズ対策事業の受託経験について尋ねた。結果は表 38 のとおり。

表 38 地方公共団体からのエイズ対策事業の受託経験(回答数 37)

	%	回答数
現在受託している	29.7	11
現在は無いが過去に受託した事業がある	8.1	3
受託したことがない	51.4	19
未回答	10.8	4

<地方公共団体からの事業受託における課題や問題点>

エイズ NPO における地方公共団体からのエイズ対策事業の受託において、課題と感ずる点および問題点が存在したかについて尋ねた。結果は表 39 のとおり。

表 39 地方公共団体からのエイズ対策事業受託に係る課題や問題点の有無(回答数 37)

	%	回答数
ある	29.7	11
ない	32.4	12
未回答	37.8	14

また、課題や問題点があると答えた団体 (N=11) に対し、その具体的な内容について尋ねた。結果は下記の表 40 のとおり。

表 40 地方公共団体からのエイズ対策事業受託に係る課題や問題点の内容(回答数 11)

	%	回答数
受託に至るまでの交渉が複雑だった	45.5	5
事業の効果が測りにくかった	27.3	3
委託契約のシステムが整備されていない	18.2	2
NPOの関わるメリットについての説明が困難	9.1	1
その他	36.4	4

2-2-5) エイズ NPO—地方公共団体との連携の効果

<連携が地方公共団体へもたらす効果>

エイズ NPO—地方公共団体の連携が地方公共団体にもたらす効果に関するエイズ NPO の認識について尋ねた。結果は表 41 のとおり。

表 41 エイズ NPO—地方公共団体の連携が地方公共団体にもたらす効果(回答数 37)

	%	回答数
行政ではできない活動を担う	81.1	30
コミュニティとの関係を調整	62.2	23
行政サービスの補完	45.9	17
普及啓発の充実	59.5	22
政策提言・立案に関与する	62.2	23
行政施策のチェック機能をはたす	40.5	15
コストダウン	29.7	11
その他	2.7	1

<連携がエイズ NPO へもたらす効果>

エイズ NPO—地方公共団体の連携がエイズ NPO にもたらす効果について尋ねた。結果は表 42 のとおり。

表 42 エイズ NPO—地方公共団体の連携がエイズ NPO にもたらす効果(回答数 37)

	%	回答数
団体の信用力の増加	75.7	28
財源の安定	64.9	24
活動の活性化	56.8	21
情報収集・提供の充実	48.6	18

<NPO のもつ特性について>

NPO が連携において持つ独自の能力に関するエイズ NPO の考えについて尋ねた。結果は表 43 のとおり。

表 43 エイズ NPO が連携において持つ独自の能力(回答数 37)

	%	回答数
専門知識やノウハウ	73.0	27
当事者等のコミュニティとのネットワークの所持	81.1	30
NPO間のネットワーク	67.6	25
委託する事業への実績	37.8	14
法人格の有無	13.5	5
専門家の関与	40.5	15
その他	5.4	2

D. 考察

①エイズ対策の実施状況

一般層では「啓発普及活動」(95.5%)、「検査・相談体制の充実(91.0%)」が9割以上の自治体で実施されているが、個別施策層では、青少年の普及啓発活動が83.8%と実施の割合が高いものの、青少年以外の層ではエイズ対策を実施している割合は少ない。

一般層と個別施策層、また個別施策層の中でも青少年とそれ以外の層(外国人、同性愛者、性風俗産業の従事者及び利用者)で対策の実施状況に差がある状況となっており、個別施策層に特化した対策は進んでいない状況が明らかになった。

②地方公共団体のエイズ対策予算措置の状況

エイズ対策についての予算の平均は昨年度に比較すると、「中核市・保健所政令市」をのぞく全ての都市種別において減少傾向にあり、地方公共団体の抱える「エイズ対策の予算化」はさらに困難な傾向にあると推測される。

個別施策層に対する予算措置は、青少年では35.1%、次いで同性愛者12.6%、外国人10.0%、性風俗産業従事者及び利用者0.9%と続いている。青少年においての3割程度の予算措置があるものの、それ以外の層で予算措置している自治体は少なく、個別施策層に特化した対策は進んでいない状況が明らかになった。

都市種別毎の個別施策層に対する予算措置の状況は、都道府県、特別区、政令指定都市では比較的予算措置している割合が高いものの、

中核市・保健所設置市では、青少年以外の個別施策層に対して予算措置をしていない。都市規模が小規模になると個別施策層対策がとられにくい傾向が見られ、限られた予算や人材などの特別に対策を講じるまでの資源の不足が一因であると推測される結果となった。

個別施策層対策を充実させていく事例の普及や、個別施策層対策に対する意識の喚起、個別施策層とのネットワークを持つ NPO 等との連携により、効率的な個別施策層へのエイズ対策の実施を検討するなど、中小規模都市に向けた施策を検討する必要がある。

### ③ 地方公共団体がエイズ対策実施のうえで重視する事項

一般層及び全ての個別施策層で、エイズ対策実施のうえで最も重視する事項は「検査・相談の情報普及および利用促進」であり、検査相談体制の充実を重視している地方公共団体が多い状況がある。

また、2番目に重視する事項として、一般層と青少年では、「啓発資材の配布／設置」があげられ、外国人、同性愛者、性風俗産業の従事者及び利用者では「対象層の基本的な情報把握」があげられている。このことから、一般層と青少年以外の個別施策層では、より具体的な対策が重視されているが、その他の個別施策層においては具体的な対策の前段階となる基本的な情報自体が不足していることが伺える。

### ④ 地方公共団体がエイズ対策を実施するうえでの課題

一般層と青少年対策では、対策の具体的な実施における課題である「他の業務で多忙である」「予算の目処がたたない」が第1位と第2位にあげられている。各地方公共団体の人的資源・経済的資源の不足している状況があげられており、継続的・長期的な課題となりつつあることが伺える。

また、その他の個別施策層においては、「個別施策層のコミュニティや当事者をつながるルートがない」が外国人、同性愛者、性風俗産業従事者及び利用者でいずれも第1位の課題としてあげられている。また、第2位には「普及啓発の具体的な方法がわからない」と「個別施策層とその社会的背景についての理解が不十分である」があげられており、青少年以外の個別施策層への対策を実施する際に、対象層への直接のアプローチが困難であること、またその対象層への理解が不十分であることが示された。

これらのことから具体的な対象層へのアクセスの困難、また対象層の情報や教育の不足が課題となっていると考えられ、NPO 等のもつネットワークの活用や個別施策層に関する情報普及が求められていると考えられる。

### ⑤ 地方公共団体－エイズ NPO との連携の状況

#### ● 連携の経験

地方公共団体におけるエイズ NPO との連携の経験については、52.3%の地方公共団体がエイズ NPO との連携経験がある結果になっている。

しかし、都市種別毎にみると、都道府県では 52.8%、特別区では 58.8%、政令指定都市では 88.2%と連携の経験のある地方公共団体がいずれも5割（政令指定都市においては8割）を超えているのに対し、中核市・保健所設置市では 35.1%と、都市規模に準じて連携の経験が少なくなっている。中規模都市、地域都市での連携に必要な要素、阻害要因を調査する必要がある。

また、他地域での連携事例を認知していない地方公共団体ほど連携の経験を持たないという調査結果から、今後、NPO と地方公共団体の連携の情報収集と分析による事例化とその普及が必要である。

さらに、同性愛者向け対策をエイズ NPO と連携して実施している地方公共団体は回答数 75 件のうち 22 件 (29.3%) と、個別施策層のなかでは比較的实施度合は高い結果となった。当研究班の介入による同性愛者向けの対策における連携は、今年度 5 自治体と連携を実現しており、同性愛者向けの NPO 連携の促進に貢献したと考えられる。

エイズ NPO の側からみた地方公共団体との連携については、86.5%の団体がその必要性を感じていた。また、実際の連携の経験についても、83.8%と多くの団体が連携経験を持っていた。エイズ NPO の多くが地方公共団体との連携を重視し、実際の活動において活用している実態が明らかになった。

#### ● 連携の内容

連携経験のある地方公共団体の具体的な連携の内容については、「エイズ NPO と連携したイベントの開催」が 48.3%と最も多く、次いで「相談業務をエイズ NPO に委託」31.0%、「普及啓発をエイズ NPO に委託」29.3%と続く。短期的なイベントの開催などに加え、相談や普及啓発といった具体的な対策における連携も増えつつある。

また、「エイズ NPO への後援」や「施策についての検討のための行政と NPO による懇談会や協議会の開催」、「エイズ対策に関する行政計画の立案・提言に NPO が関与」を連携の内容とする地方公共団体もあるが、その連携はまだ少ない状況である。

エイズ NPO の側からみた具体的な連携内容では、「行政計画の立案・提言にエイズ NPO が関与」や「連携による懇談会や協議会の開催」などのエイズ対策への意見を反映するための連携そのものに関わる連携という側面、また「事業へ後援をうける」「協働によるイベント開催」などといった短期的なイベント開催などの内容が多い傾向にあった。一方で、具体的な事業委託は少ない傾向が見られ、連携によって具体的な事業を展開していく状況は少ない。

この結果から、地方公共団体では、具体的なイベントや対策を連携としてその経験を意識化していることに対し、エイズ NPO では、エイズ対策についての意見などを施策に生かしていくことを連携として意識化していることが推測される。地方公共団体と NPO と間に連携に関する理解や認識の差が存在することから、今後、このような意識の差を前提にした連携の促進が期待される。

#### ⑥エイズ NPO との連携のうえでの課題

地方公共団体がエイズ NPO と連携するうえで課題としてあげられることは、「エイズ NPO の存在の把握が難しい」という情報不足が第一にあげられている。また、「エイズ NPO に業務委託する場合の選考基準が難しい」、「行政とエイズ NPO の責任範囲や役割分担が明確でない」などの連携の上での具体的な課題やエイズ NPO と連携してエイズ対策を実施したことがない、「エイズ NPO との連携による効果がどの程度あるのかわからない」など具体的な事例の不足などがあげられた。情報や事例の提供が不可欠である。

#### ⑦地方公共団体からエイズ NPO へのエイズ対策事業委託について

「エイズ NPO への事業委託」は、エイズ対策を具体的に推進していくための手法のひとつである。

地方公共団体におけるエイズ NPO への事業委託の経験については、「現在委託している」した地方公共団体は 22.5%にとどまった。連携の経験に比べ、事業委託という手法についてはまだまだ進んでいない状況が明らかになった。

委託経験を都市種別でみると、都道府県での「現在事業をエイズ NPO へ委託している」地方公共団体は 66.7%であるのに対し、中核市・保健所設置市では僅か 2.4%と、中小規模の都市では事業委託の経験が殆どない状況が明らかになった。

事業委託を阻害する要因として、連携経験のない地方公共団体が課題として、「エイズ NPO の存在の把握が難しい」、「行政のパートナーとなる可能性のあるエイズ NPO がない」などの情報不足をあげていた。また、連携経験を有する地方公共団体では、「エイズ NPO への委託による効果がわからない」といった効果評価方法の不足が課題としてあげられていた。

また、受託者となる NPO に地方公共団体が求める事項としては、「コミュニティとのネットワークの所持」、「専門知識やノウハウ」、「エイズ対策事業の実績」など、独自に積み重ねてきた経験であることが伺える。エイズ NPO は、その 59.4%が 10 年以上の経験を有し、活動の対象層も一般層と同程度に個別施策層も対象としており、これまで行政が対処の難しかった層への活動ノウハウも有している。このようなエイズ NPO の実績をまとめ、各地域の地方公共団体に伝えていくことで、エイズ NPO への事業委託を促進することができる。

中小規模都市をはじめとする連携経験のない地域へのエイズ NPO に関する情報提供、また既に連携経験のある地域への効果評価手法の検討等を推進していく必要がある。

一方、エイズ NPO においては、現在事業を受託している団体は 29.7%であり、その課題としては「受託に至るまでの交渉が困難であった」「事業の効果が測りにくかった」ことがあげられている。先駆的な取り組みである地方公共団体からエイズ NPO へのエイズ対策事業委託における交渉や評価のノウハウの不足が推測され、既に連携経験を有する団体同士の連携やスキルの共有が望まれる。また、今後エイズ NPO に事業委託する際に必要な事項として地方公共団体があげていたのが「エイズ NPO の情報の入手」、「エイズ NPO へ事業委託する目的の明確化」、「他自治体・保健所での連携の実践事例」であることから情報や事例の提供が不可欠である。

## E. 結論

エイズ対策についての予算の平均は昨年度に比較すると、「中核市・保健所政令市」を除く全ての都市種別において減少傾向にある。また、エイズ対策実施における課題として地方公共団体では「他の業務で多忙である」「予算の目処がたたない」といった人的資源・経済的資源の不足している状況をあげており、地方公共団体の抱えるエイズ対策事業の新規実施や予算化はさらに困難な傾向にあると推測される。

エイズ対策の実施状況は、一般層と個別施策層、また個別施策層の中でも青少年とそれ以外の層で対策の実施状況に差がある状況となっていること、また、都市規模が小規模になるほど個別施策層への予算措置がなされにくい傾向が見られたことから、個別施策層に特化した対策は進んでいない状況が明らかになった。個別施策層対策を充実させていく事例の普及や、個別施策層対策に対する意識の喚起、個別施策層とのネットワークを持つ NPO 等との連携により効率的な個別施策層へのエイズ対策の実施を検討するなど、中小規模都市に向けた施策を検討する必要がある。

地方公共団体がエイズ対策実施のうえで重視する事項については、一般層と青少年以外の個別施策層では、より具体的な対策が重視されているが、その他の個別施策層においては具体的な対策の前段階となる基本的な情報自体が不足している。また、「個別施策層のコミュニティや当事者をつながるルートがない」「普及啓発の具体的な方法がわからない」「個別施策層とその社会的背景についての理解が不十分である」といった課題があげられており、青少年以外の個別施策層への対策を実施する際に、対象層への直接のアプローチが困難であること、またその対象層への理解が不十分であることが示された。具体的な対象層へのアクセスの困難、また対象層の情報や教育の不足が課題となっていると考えられ、NPO 等のもつネットワークの活用や個別施策層に関する情報普及が求められている。

地方公共団体におけるエイズ NPO との連携の経験について都市種別毎にみると、中核市・保健所設置市での連携経験が少なく、中規模都市、地域都市での連携に必要な要素、阻害要因を調査する必要がある。また、他地域での連携事例を認知していない地方公共団体ほど連携の経験を持たないという調査結果から、今後、NPO と地方公共団体の連携の情報収集と分析による事例化とその普及が必要である。連携す

るうえでの課題については、「エイズ NPO の存在の把握が難しい」という情報不足ならびに「エイズ NPO と連携してエイズ対策を実施したことがない」、「エイズ NPO との連携による効果がどの程度あるのかわからない」など具体的な事例の不足などがあげられた。情報や事例の提供が不可欠である。

「エイズ NPO への事業委託」は、エイズ対策を具体的に推進していくための手法のひとつであるが、地方公共団体におけるエイズ NPO への事業委託の経験を有する地方公共団体は 22.5%にとどまり、事業委託という手法については進んでいない状況が明らかになった。事業委託を阻害する要因として、「エイズ NPO の存在の把握が難しい」などの情報不足や「エイズ NPO への委託による効果がわからない」といった効果評価方法の不足が課題としてあげられていた。また、今後エイズ NPO に事業委託する際に必要な事項として地方公共団体があげていたのが、「エイズ NPO の情報の入手」、「他自治体・保健所での連携の実践事例」であることから情報や事例の提供が不可欠である。

受託者となる NPO に地方公共団体が求める事項としては、「コミュニティとのネットワークの所持」、「専門知識やノウハウ」、「エイズ対策事業の実績」など、独自に積み重ねてきた経験であることが伺える。一方でエイズ NPO は、その 59.2%が 10 年以上の経験を有し、活動の対象層も一般層と同程度に個別施策層も対象としており、これまで行政が対処の難しかった層への活動ノウハウも有していることが判明したため、このようなエイズ NPO の実績をまとめ、各地域の地方公共団体に伝えていくことで、エイズ NPO への事業委託を促進することができる。

## F. 健康危険情報

なし

## G. 研究発表

### 1. 原著論文による発表

#### (1) 国内—論文

- ・河口和也・風間孝 著 『異性愛と同性愛』岩波書店 2010
- ・岡島克樹・風間孝・河口和也 訳 (アルトマン、デニス著) 『ゲイリベレーション—抑圧と解放』岩波書店 2010

- ・河口和也 「クィアの可視化をめぐる諸問題—テレビ番組を事例として—」『論叢クィア』第3号 pp.24-37 2010
- 嶋田憲司、菊地嘉、河口和也、嶋貝啓美 「地方公共団体—NPO連携による個別施策層を含めたHIV対策に関する研究」厚生労働科学研究補助金(エイズ対策研究事業) 総括研究報告書 2010. P1-22
- 河口和也、太田昌二、飯塚信吾、新美広、菅原智雄、岡島克樹、永野靖 「地方公共団体—NPO連携によるHIV対策の事業化に関する実態調査」厚生労働科学研究補助金(エイズ対策研究事業) 分担研究報告書 2010. P23-45
- 嶋貝啓美、藤部荒術、太田昌二、大石敏寛、河口和也、新美広、岡島克樹、飯塚信吾 「地方公共団体—NPO連携によるHIV対策に対する地域の実情に応じた支援手法の開発」厚生労働科学研究補助金(エイズ対策研究事業) 分担研究報告書 2010. P47-67
- 菊地嘉、太田昌二、藤部荒術、飯塚信吾、苗村直美、絵野沢勝、岡島克樹、河口和也、新美広、菅原智雄 「地方公共団体—NPO連携によるHIV検査事業の評価と質的充実に関する調査」厚生労働科学研究補助金(エイズ対策研究事業) 分担研究報告書 2010. P69-96
- 嶋田憲司、飯塚信吾、絵野沢勝、太田昌二、岡島克己、河口和也、菅原智雄、苗村直美、新美広、藤部荒術 「地方公共団体への普及に関する研究」厚生労働科学研究補助金(エイズ対策研究事業) 分担研究報告書 2009. P35-70
- 柏崎正雄、飯塚信吾、太田昌二、大石敏寛、岡島克樹、河口和也、新美広、嶋貝啓美、藤部荒術、宮近敬三 「同性愛者等への有効な予防介入プログラムの普及に関する研究」厚生労働科学研究補助金(エイズ対策研究事業) 分担研究報告書 2008. P21-p38
- ・河口和也 『「文化」と「権力」の社会学』 広島修道大学学術交流センター研究叢書 2008
- (2) 国内—学会発表
  - 嶋田憲司、太田昌二、大石敏寛、河口和也、藤部荒術、飯塚信吾. 『ライフガード 2009-2010』～MSM向け予防啓発事業の実施と普及. 第24回日本エイズ学会学術集会示説発表、2010.
  - 太田昌二、嶋田憲司、河口和也、藤部荒術、大石敏寛、飯塚信吾. 個別施策層向けのHIV対策並びにNPO連携によるHIV対策に関する地方公共団体向けの質問票調査. 第24回日本エイズ学会学術集会示説発表、2010.
  - 嶋田憲司、太田昌二、藤部荒術、飯塚信吾、大石敏寛、河口和也. STI/HIV診療に関する性的指向に基づいた意識調査. 第69回日本公衆衛生学会総会口演発表 2010.
  - 太田昌二、藤部荒術、嶋田憲司、河口和也、大石敏寛、飯塚信吾. 2地域での地方自治体とNPOの連携によるHIV検査事業の実践. 第69回日本公衆衛生学会総会口演発表 2010.
  - ・河口和也. 『あたしたちはここにいますよ』—日本の地方都市に住む一人のレズビアン我的生活事例. 日本女性学会大会口頭発表、2009
  - ・河口和也. オープン・ザ・ドア—ライフスタイルの商品化とセクシュアリティの不/可視化過程. 第2回クィア学会大会口頭発表、2009
  - 太田昌二、飯塚信吾、絵野沢勝、河口和也、嶋田憲司、杉山雅人、嶋貝啓美、苗村直美、藤部荒術. 地方自治体とNPO連携による検査事業化と実践～NPOの立場から～. 第23回日本エイズ学会学術集会口演発表、2009.
  - 藤部荒術、飯塚信吾、太田昌二、河口和也、嶋田憲司、杉山雅人、嶋貝啓美. 個別施策層向けのHIV対策に関する地方自治体向けの質問票調査. 第23回日本エイズ学会学術集会口演発表、2009.
  - ・太田昌二、飯塚信吾、河口和也、杉山雅人、嶋田憲司、嶋貝啓美、藤部荒術 「地方自治体とNPO連携によるHIV検査事業の実践」 第68回日本公衆衛生学会総会口演発表 2009.
  - ・藤部荒術、太田昌二、飯塚信吾、河口和也、杉山雅人、嶋田憲司、嶋貝啓美 「地方自治体とNPOの連携によるHIV対策」 第68回日本公衆衛生学会総会口演発表 2009.
  - ・嶋田憲司、藤部荒術、嶋貝啓美、宮近敬三、河口和也. 地方自治体とNPOの連携による—「行政-NPO連携」モデル—. 第20回日本エイズ学会学術集会示説発表、

2008.

- ・嶋田憲司、藤部荒術、鳩貝啓美、宮近敬三、河口和也。地方自治体とNPOの連携によるHIV対策事例報告。第20回日本エイズ学会学術集会示説発表、2008.

### (3) 海外—学会発表

- Shingo Iizuka, Kenji Shimada, Shoji Ota, Arashi Fujibe, Toshihiro Oishi, Hideo Edo, Kazuya Kawaguchi “LIFEGUARD : HIV prevention campaign for gay men through safer sex workshop at gay bars in Japan” XVIII International AIDS Conference 2010
- ・Kazuya Kawaguchi “We Are Here!: A life case of a lesbian living in local city.” 2nd International Conference on Human Rights (Copenhagen) 2009.
- ・Kenji Shimada, Hiromi Hatogai, Arashi Fujibe, Shoji Ota, Keizo Miyachika, Hiroshi Niimi, Masao Kashiwazaki, Kazuya Kawaguchi “Survey of 128 Local Governments in Japan on HIV/AIDS Measures for Specific Target Population” The 9<sup>th</sup> International Congress on AIDS in Asia and the Pacific 2009.
- ・Kenji Shimada, Arashi Fujibe, Hiromi Hatogai, Shoji Ota, Keizo Miyachika, Hiroshi Niimi, Masao Kashiwazaki, Kazuya Kawaguchi “Japan’s local governments’ measures targeting MSM and its difficulties –from the results of 111 local government survey-” XVII International AIDS Conference 2008

## H. 知的財産権の出願・登録状況

なし



添付資料1 平成22年度委託事業一覧表

年種別	年度	団体種別	事業名	事業種別	対象
政令指定都市	22	NPO法人	さいたま市HIV即日検査相談室	検査事業	一般
政令指定都市	22	NPO法人	即日HIV抗体検査及び相談業務	検査事業	一般
特別区	22	NPO法人	HIV検査相談事業	検査事業	一般
都道府県	22	公益法人	千葉県ストップエイズ休日街頭キャンペーン	検査事業	一般
政令指定都市	22	NPO法人	土曜日常設HIV抗体検査	検査事業	一般
政令指定都市	22	NPO法人	日曜日常設HIV抗体検査	検査事業	一般
都道府県	22	NPO法人	日曜日即日HIV抗体検査	検査事業	一般
都道府県	22	NPO法人	日曜日即日HIV抗体検査	検査事業	一般
都道府県	22	任意団体	火曜金曜夜間HIV抗体検査、土曜日昼間HIV抗体検査	検査事業	一般
特別区	22	NPO法人	HIV即日検査・相談	検査事業	一般
政令指定都市	22	NPO法人	日曜日エイズ検査相談事業	検査事業	一般
都道府県	22	NPO法人	沖縄県エイズ時間外電話相談委託	相談事業	一般
都道府県	22	任意団体	男性同性愛者向けエイズ相談室	相談事業	同性愛者
都道府県	22	NPO法人	外国籍県民エイズ相談事業	相談事業	外国人
都道府県	22	NPO法人	外国籍県民エイズ相談事業	相談事業	外国人
都道府県	22	任意団体	同性愛者相談啓発事業	相談事業	同性愛者
都道府県	22	NPO法人	外国人エイズ電話相談事業	相談事業	外国人
都道府県	22	NPO法人	外国人エイズ電話相談事業	相談事業	外国人
都道府県	22	NPO法人	夜間電話相談事業	相談事業	一般
都道府県	22	NPO法人	エイズ治療拠点病院カウンセラー設置事業	相談事業	一般
都道府県	22	任意団体	男性同性愛者への検査勧奨及び予防啓発事業	普及啓発	同性愛者
特別区	22	NPO法人	区内中学でのエイズ普及啓発授業	普及啓発	青少年
特別区	22	NPO法人	区内高等学校でのエイズ普及啓発活動	普及啓発	青少年
特別区	22	NPO法人	区内大学園祭でのエイズ普及啓発活動	普及啓発	青少年
都道府県	22	NPO法人	男性同性愛者向けエイズ予防啓発活動	普及啓発	同性愛者
都道府県	22	公益法人	HIV検査普及週間休日街頭検査事業、休日における街頭HIV抗体検査事業	普及啓発	一般
政令指定都市	22	NPO法人	エイズ予防啓発事業	普及啓発	同性愛者
政令指定都市	22	任意団体	個別施策層に対する予防啓発イベント	普及啓発	同性愛者
中核市	22	NPO法人	若年層の教育プログラム	普及啓発	青少年
政令指定都市	22	NPO法人	男性同性愛者向けエイズ予防啓発事業	普及啓発	同性愛者
政令指定都市	22	任意団体	同性愛者予防啓発事業	普及啓発	同性愛者
都道府県	22	任意団体	エイズ等予防啓発ボランティアグループ「紅紐」養成業務	その他	その他
都道府県	22	任意団体	エイズボランティア公開講座等に係る委託事業	その他	その他

## エイズ対策及び行政と NPO 連携に関する アンケートについて（依頼）

「後天性免疫不全症候群に関する特定感染症予防指針（通称：エイズ予防指針）」（添付資料 1）に基づき、貴自治体または貴保健所におけるエイズ対策の取り組みについてお伺いします。太線枠内の該当する欄に○をつけていただき、記述欄には貴自治体または貴保健所の状況をお書きください。

**【注】** 回答内容は統計的に処理されますので、個別の自治体または保健所が特定されることはありません。アンケートの集計結果は、平成 22 年度の研究報告書（平成 23 年 4 月頃発行予定）にて報告をさせていただきます。

**ご回答期限：11 月 20 日（土）**

※設問に出てくる「エイズ NPO」とは、HIV/エイズの問題に取り組む NPO 法人等の団体（任意団体も含む）を指します。

### [ 1 ] エイズ対策の実施状況について

貴自治体または貴保健所が実施しているエイズ対策についてお伺いします。

**【Q 1】** 一般層及び各個別施策層に向けてどのようなエイズ対策を実施していますか。あてはまる項目すべてに○をつけてください。

施策	一般層	個別施策層			
		青少年	外国人	同性愛者	性風俗産業の従事者及び利用者
普及啓発及び教育	①マンパワー養成				
	②啓発普及活動				
	③地域活動促進				
	④調査研究				
検査相談体制の充実					
医療提供体制の再構築					

【Q2】 管轄地域内での HIV 抗体検査件数・感染者・患者報告数についてお伺いします。平成 21 年の件数を太線枠内にお書きください。なお、都道府県の方は直接の管轄地域（＝政令指定都市等の管轄地域を含まない）の件数をお書きください。（国籍は問いません。）

		件数・人数（平成 21 年）
(ア)	HIV 抗体検査件数	件
(イ)	└ (ア) の内 陽性件数	件
(ウ)	新規感染者報告数（合計）	人
(エ)	└ (ウ) の内 同性間性的接触による感染者数	人
(オ)	新規患者報告数（合計）	人
(カ)	└ (オ) の内 同性間性的接触による患者数	人

【Q3】 エイズ対策の年度予算についてお伺いします。全体の予算額に加え、各個別施策層へのエイズ対策の予算額をお書きください。予算を計上していない場合は、0 とお書きください。

年度	全体	青少年	外国人	同性愛者	性風俗産業の 従事者及び利用者
21 年度	千円	千円	千円	千円	千円
22 年度	千円	千円	千円	千円	千円

【Q4】 現在、エイズ対策を実施するうえで、どのような方策を重視しますか。一般層及び各個別施策層にあてはまる項目に5つまで○をつけてください。

(エイズ対策を実施するうえで) 重視する方策	一般層	個別施策層			
		青少年	外国人	同性愛者	性風俗 産業の 従事者 及び利 用者
1 対象層の状況把握					
2 啓発資材の普及					
3 啓発資材の配布／設置（アウトリーチ）					
4 検査・相談の情報普及および利用促進					
5 保健所職員等専門家への研修会の実施					
6 知識・性行動・HIV 感染リスク要因等					

の行動変容に関する調査					
7 予防啓発ワークショップの開催					
8 ピアカウンセリング(当事者どうしの相談)を実施している機関と連携した対策					
9 利用しやすいSTDクリニックの情報把握					
10 対象層が利用する店舗経営者等への研修会の実施					
11 その他					

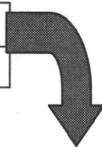
【Q5】 現在、エイズ対策を実施するうえで、どのような課題や問題点がありますか。一般層及び各個別施策層にあてはまる項目すべてに○をつけてください。

課題・問題点	一般層	個別施策層			
		青少年	外国人	同性愛者	性風俗産業の従事者及び利用者
1 普及啓発の具体的方法がわからない					
2 個別施策層への抵抗感がある					
3 個別施策層とその社会的背景についての理解が不十分である					
4 個別施策層のコミュニティや当事者団体とつながるルートがない					
5 個別施策層対策を実施することについて、住民の理解を得ることが困難である					
6 個別施策層対策を実施することについて、庁内の合意を得ることが困難である					
7 予算措置が困難である					
8 他の業務で多忙である					

## [ 2 ] エイズ対策におけるエイズNPOとの連携について

【Q6】 貴自治体または貴保健所では、エイズNPOとの連携の経験がありますか。

	1 連携の経験がある
	2 連携の経験がない

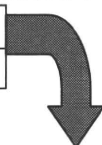


「1 連携の経験がある」と答えた自治体または保健所の方にお伺いします。どのような形態でエイズNPOと連携をしましたか。(あてはまる項目すべてに○をつけてください。)

	1 エイズ対策に関する行政計画の立案・提言にエイズNPOが関与
	2 エイズNPOと連携した懇談会や協議会の開催
	3 エイズNPOと連携したイベントの開催
	4 エイズNPOによる職員への研修を実施
	5 普及啓発をエイズNPOに委託
	6 検査事業をエイズNPOに委託
	7 相談業務をエイズNPOに委託
	8 その他の業務をエイズNPOに委託
	9 エイズNPOの主催する事業への後援
	10 エイズNPOの活動への支援
	11 その他 ( )

【Q7】 エイズNPOと連携して、個別施策層向けのエイズ対策を実施していますか。

	1 連携して実施している
	2 連携して実施していない



「1 連携して実施している」と答えた自治体または保健所の方にお伺いします。エイズNPOと連携して、エイズ対策を実施している対象層に○をつけてください。

	1 青少年
	2 外国人
	3 同性愛者
	4 性風俗産業の従事者および利用者
	5 特定の対象に絞っていない

【Q8】 現在、エイズNPOと連携したエイズ対策の実施が必要だと思われますか。

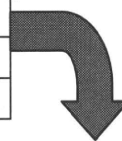
	1 はい
	2 いいえ
	3 わからない

【Q9】 エイズNPOと連携したエイズ対策を実施するうえで、どのような課題や問題点がありますか。あてはまる項目すべてに○をつけてください。

	1 エイズNPOの存在の把握が難しい
	2 行政のパートナーとなる可能性のあるエイズNPOがない
	3 エイズNPOに業務委託する場合の選考基準が難しい
	4 (連携して事業を実施する際) 行政とエイズNPOの責任範囲や役割分担が明確でない
	5 エイズNPOとの連携による効果がどの程度あるのかわからない
	6 エイズNPOと連携してエイズ対策を実施したことがない
	7 エイズNPOに業務委託する場合、法人格を持っていることが前提条件となる(任意団体には業務委託できない)
	8 その他 ( )

【Q10】 貴自治体または貴保健所では、エイズNPOにエイズ対策事業を委託したことがありますか。

	1 現在委託している
	2 過去に委託したことがある
	3 委託したことがない



「1 現在委託している」もしくは「2 過去に委託したことがある」と答えた自治体または保健所の方にお伺いします。「年度」、「団体名」(下段の団体種別にも○をつけてください)、「事業名」をお書きください。

年度：	団体名：	事業名：
	(任意団体・NPO法人・公益法人・その他)	
年度：	団体名：	事業名：
	(任意団体・NPO法人・公益法人・その他)	
年度：	団体名：	事業名：
	(任意団体・NPO法人・公益法人・その他)	

【Q11】 Q10で「3 委託したことがない」と答えた自治体または保健所の方にお伺いします。NPOへエイズ対策事業を委託したことがないのは、どのような理由からですか。あてはまる項目すべてに○をつけてください。

<input type="checkbox"/>	1 エイズNPOへの委託は事業性質上ふさわしくない
<input type="checkbox"/>	2 エイズNPOの存在把握が難しい
<input type="checkbox"/>	3 エイズNPOを受託者として選定する明確な基準がない
<input type="checkbox"/>	4 エイズNPOの能力に問題がある
<input type="checkbox"/>	5 行政のパートナーとなる可能性のあるエイズNPOがない
<input type="checkbox"/>	6 エイズNPOへの委託による効果がどの程度あるかわからない
<input type="checkbox"/>	7 その他 ( )

【Q12】 エイズNPOからエイズ対策事業に係る事業提案を受けたことがありますか。

<input type="checkbox"/>	1 ある
<input type="checkbox"/>	2 ない



「1 ある」と答えた自治体または保健所の方にお伺いします。具体的な事業名、提案を受けた団体名、委託実施の有無についてお書きください。

事業名	団体名	委託の有無
		有 ・ 無
		有 ・ 無
		有 ・ 無

【Q13】 他の自治体または保健所で実施している、エイズNPOとの連携によるエイズ対策の事例を把握していますか。

<input type="checkbox"/>	1 はい
<input type="checkbox"/>	2 いいえ



「1 はい」と答えた自治体または保健所の方にお伺いします。把握している自治体または保健所名、委託先の団体名、事業名をお書きください。

自治体名または保健所名	団体名	事業名

【Q14】 エイズNPOへエイズ対策事業を委託する場合、事業の効果を測る方法がありますか。

<input type="checkbox"/>	1 規定の効果評価の方法がある
<input type="checkbox"/>	2 事業ごとに効果評価の方法を用意する
<input type="checkbox"/>	3 効果評価の方法はない
<input type="checkbox"/>	4 その他 ( )

【Q15】 エイズNPOへエイズ対策事業を委託することで、どのような効果が期待されますか。あてはまる項目すべてに○をつけてください。

<input type="checkbox"/>	1 行政ではできない活動を担う
<input type="checkbox"/>	2 コミュニティや当事者との関係の調整
<input type="checkbox"/>	3 行政サービスの補完
<input type="checkbox"/>	4 普及啓発の拡充
<input type="checkbox"/>	5 政策提言・立案への関与
<input type="checkbox"/>	6 行政施策のチェック機能の役割
<input type="checkbox"/>	7 行政の代行業務の実施
<input type="checkbox"/>	8 コストパフォーマンスの向上
<input type="checkbox"/>	9 その他 ( )

【Q16】 エイズNPOへエイズ対策事業を委託する場合、受託者となるNPOへどのようなことを求めますか。あてはまる項目すべてに○をつけてください。

<input type="checkbox"/>	1 専門知識やノウハウ
<input type="checkbox"/>	2 当事者等のコミュニティとのネットワークの所持
<input type="checkbox"/>	3 エイズNPO間のネットワークの所持
<input type="checkbox"/>	4 エイズ対策事業の実績
<input type="checkbox"/>	5 法人格を持っていること
<input type="checkbox"/>	6 専門家の関与
<input type="checkbox"/>	7 経済的に自立していること
<input type="checkbox"/>	8 その他 ( )

【Q17】 エイズNPOへエイズ対策事業を委託したことのある自治体または保健所の方にお伺いします。何か課題や問題点がありましたか。

<input type="checkbox"/>	1 あった
<input type="checkbox"/>	2 なかった



「1 あった」と答えた自治体または保健所の方にお伺いします。あてはまる項目すべてに○をつけてください。

<input type="checkbox"/>	1 委託先となるエイズNPOの存在の把握が困難だった
<input type="checkbox"/>	2 エイズNPOの活動実績がわからなかった
<input type="checkbox"/>	3 委託した事業の効果が測りにくかった
<input type="checkbox"/>	4 エイズNPOへ委託する必要性の説明が困難だった
<input type="checkbox"/>	5 エイズNPOへ委託する内部手続きが整備されていなかった
<input type="checkbox"/>	6 その他 ( )

【Q18】 エイズNPOへエイズ対策事業を委託したことのある自治体または保健所の方にお



伺います。事業委託したエイズNPOに対して不満に感じた点について、あてはまる項目すべてに○をつけてください。

<input type="checkbox"/>	1 文書作成、報告など事務処理能力に問題があった
<input type="checkbox"/>	2 日常的な連絡に苦勞した
<input type="checkbox"/>	3 期待した効果・成果がなかった
<input type="checkbox"/>	4 目的や意図の共有ができなかった
<input type="checkbox"/>	5 特に不満はなかった
<input type="checkbox"/>	6 その他 ( )

【Q19】 貴自治体または貴保健所がエイズNPOに事業委託をする場合、今後どのようなことが必要ですか。あてはまる項目すべてに○をつけてください。

<input type="checkbox"/>	1 エイズNPOの情報の入手
<input type="checkbox"/>	2 エイズNPOを選択する基準
<input type="checkbox"/>	3 エイズNPOへ事業委託する目的の明確化
<input type="checkbox"/>	4 他自治体または保健所での連携の実践事例
<input type="checkbox"/>	5 評価方法の開発
<input type="checkbox"/>	6 エイズNPOの活動への理解
<input type="checkbox"/>	7 特に必要なことはない
<input type="checkbox"/>	8 わからない
<input type="checkbox"/>	9 その他 ( )

【Q20】 エイズNPOへ何らかの支援をしていますか。

<input type="checkbox"/>	1 支援している
<input type="checkbox"/>	2 支援していない



「1 支援している」と答えた自治体または保健所の方にお伺いします。支援とは、具体的にどのような内容ですか。あてはまる項目すべてに○をつけてください。

<input type="checkbox"/>	1 活動費の助成・補助
<input type="checkbox"/>	2 事務所や活動場所の提供・賃貸
<input type="checkbox"/>	3 備品や機材の提供・貸与
<input type="checkbox"/>	4 エイズNPOに関する研修会や講習会の開催
<input type="checkbox"/>	5 講師や専門家の派遣
<input type="checkbox"/>	6 交流の機会の提供（エイズNPO交流イベントの開催など）
<input type="checkbox"/>	7 行政に関する情報の提供
<input type="checkbox"/>	8 活動情報発信機会の提供（広報誌、掲示板、ホームページなど）
<input type="checkbox"/>	9 その他 ( )

「支援している」団体名をお書きください。

団体名	
-----	--

【Q21】エイズNPOとの連携やNPOへの事業委託に関して、ご意見などありましたらお書きください。

記入年月日	平成 年 月 日		
自治体名		該当するものに○をつけてください。 都道府県 政令指定都市 中核市 保健所設置市 特別区	
記入者お名前		職種	
連絡先住所			
電話		FAX	
e-mail			

ご協力ありがとうございました。

添付資料3

エイズNPOへのNPOと地方公共団体の連携によるHIV対策の実施状況と課題に関する質問票調査用紙

「地方公共団体－NPO連携による個別施策層を含めたHIV対策に関する研究」  
平成22年12月6日

NPOアンケート

回答期限：12月25日(土)  
よろしくお願ひします。

NPOの連携における現状や課題を明らかにすることで、今後の連携の促進の一助とすることを目的とし、貴団体の活動内容と行政連携の経緯や内容についてお伺ひします。  
該当する欄にクリックで?をつけていただき、記述欄には文章をご入力ください。

【註】回答内容は統計的に処理されますので、団体名を特定することはありません。アンケートの集計結果は、平成22年度の研究報告書(平成23年4月頃発行予定)にて報告をさせていただく予定です。

基礎情報			
フリガナ			
団体名			
住所	〒		
電話番号		FAX番号	
メールアドレス		ホームページ	
フリガナ			会員制の有無
代表者名	(代表者役職名)		
A 団体の概要について		該当する欄にチェックをする際には、空欄の□の部分(チェックボックス)をクリックしてご利用ください。	
問1: 法人格はありますか?	<input type="checkbox"/> はい ...チェックされた方は下記の種別もチェックしてください。 <input type="checkbox"/> NPO(特定非営利活動法人) <input type="checkbox"/> 社会福祉法人 <input type="checkbox"/> 財団法人 <input type="checkbox"/> その他		
	<input type="checkbox"/> いいえ		
問2: 活動に関わるスタッフの勤務形態について教えてください。(人数の部分は数字を入力してください。)	<input type="checkbox"/> 有給のスタッフ・ボランティアがいる <input type="checkbox"/> 常勤                      名 <input type="checkbox"/> 非常勤                      名		
	<input type="checkbox"/> 無給のスタッフ・ボランティアがいる <input type="checkbox"/> 常勤                      名 <input type="checkbox"/> 非常勤                      名		
	<input type="checkbox"/> その他(下のセルに具体的にご入力ください) ※具体的に:		
問3: 団体の会員数について教えてください。	<input type="checkbox"/> ~10名 <input type="checkbox"/> ~20名 <input type="checkbox"/> ~30名 <input type="checkbox"/> ~50名 <input type="checkbox"/> ~100名 <input type="checkbox"/> 100名以上		
問4: 団体の年間予算規模はどの位ですか?	<input type="checkbox"/> ~50万円 <input type="checkbox"/> ~100万円 <input type="checkbox"/> 100~500万円 <input type="checkbox"/> 500~1000万円 <input type="checkbox"/> 1000万円以上		
問5: 団体の収入源はなんですか? あてはまるものにチェックしてください。	<input type="checkbox"/> 会費 <input type="checkbox"/> 寄付 <input type="checkbox"/> 助成金 <input type="checkbox"/> 委託費 <input type="checkbox"/> 研究費 <input type="checkbox"/> 事業収入 <input type="checkbox"/> その他(下のセルに具体的にご入力ください) ※具体的に:		

問6: 団体の設立時期(エイズ活動の開始時期)はいつ頃ですか? (数字をご入力ください)	西暦	年から開始	年間の活動実績
問7: 団体の業務の内容について教えてください。あてはまるものすべてにチェックしてください。	<input type="checkbox"/> 相談業務 ……チェックされた方は下記の相談種別もチェックしてください。 <input type="checkbox"/> 電話相談 <input type="checkbox"/> 対面相談 <input type="checkbox"/> その他 具体的に <input type="checkbox"/> ケアサポート ……チェックされた方は下記の相談種別もチェックしてください。 <input type="checkbox"/> 陽性者向け <input type="checkbox"/> 陽性者の家族やパートナー向け <input type="checkbox"/> その他 具体的に <input type="checkbox"/> 調査研究 <input type="checkbox"/> 予防啓発・普及 <input type="checkbox"/> 政策提言 <input type="checkbox"/> 現在活動はしていない <input type="checkbox"/> その他(下のセルに具体的にご入力ください) ※具体的に:		
問8: 活動の対象となっている層について教えてください。あてはまるものすべてにチェックしてください。	<input type="checkbox"/> 一般層 <input type="checkbox"/> 青少年 <input type="checkbox"/> 外国人 <input type="checkbox"/> 同性愛者・MSM <input type="checkbox"/> 薬物使用者 <input type="checkbox"/> 性風俗産業の従事者及び利用者 <input type="checkbox"/> HIV陽性者 <input type="checkbox"/> HIV陽性者のパートナーや家族 <input type="checkbox"/> 特定の対象に絞っていない <input type="checkbox"/> その他(下のセルに具体的にご入力ください) ※具体的に:		
問9: 特に力を入れている活動について教えてください	※下記の白色のセルに具体的にご入力ください。 ※具体的に:  ※具体的に:  ※具体的に:		
問10: 活動の頻度はどの位ですか?あてはまるものにチェックしてください。	<input type="checkbox"/> ほぼ毎日 <input type="checkbox"/> 週に数回程度 <input type="checkbox"/> 週1回程度 <input type="checkbox"/> 月に数回程度 <input type="checkbox"/> 月1回程度 <input type="checkbox"/> 年数回程度 <input type="checkbox"/> その他(下のセルに具体的にご入力ください) ※具体的に:		
問11: 他団体との連携がありますか?	<input type="checkbox"/> ある ……チェックされた方は下記の団体種別もチェックしてください。 <input type="checkbox"/> NPO <input type="checkbox"/> 任意団体(法人格のない団体) <input type="checkbox"/> 公益法人(財団法人含む) <input type="checkbox"/> 社会福祉法人 <input type="checkbox"/> 関係団体 <input type="checkbox"/> 研究班 <input type="checkbox"/> その他 具体的に: <input type="checkbox"/> ない		